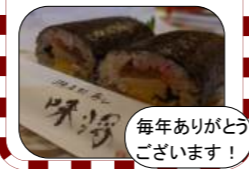


KOUNAN SMILE

～江南ラミネートを取り巻くすべての人たちに笑顔を～

vol.101
2025.2

社長のお母さまから
社員みんなに恵方巻♪



毎年ありがとうございます！

思い通りにいかない出来事も、きっと未来の“いい日”につながっている

現在、中学3年生の受験生の息子がいます。第一志望の高校には残念ながら合格できず、親子ともに悔しい思いをしました。息子は感情にこそ出ませんが、勉強や高校生活へのモチベーションが下がりモヤモヤした日を過ごしているようです。私自身もこの結果を受け入れるのに時間がかかり、気持ちが整理しきれない日が続いていました。

【すべての事象は必要にして善である】——これは私の座右の銘です。ネガティブな気持ちになるたびにこの言葉を思い起こし、前向きになろうとしましたが、心が追いつかないこともあり、「ポジティブでいなければ」「自分は前向きに捉えられるはずだ」と言い聞かせ、自分の気持ちにフタをして過ごしていました。

そんな中『リト』という本と出逢い、《これも、いつかのいい日のためにあるのだろう》という言葉に出逢いました。私たちは目の前の結果に一喜一憂しがちですが、長い目で見れば、この出来事がきっと未来の「いい日」につながっているのだと、リトの人生を通じて（リトは犬ですが笑）すっと心に入ってきました。

もしかすると、自分たちには到底はかり知れない力—それをサムシング・グレートというのでしょうか—が「別の道」に導くために、あえてこの結果をくれたのかもしれない。合格していたら出逢えなかった人や経験が、これからの息子を待っているのかもしれない。頭ではなく、肚落ちしてそう思えた時、心が軽くなり、気持ちが晴れやかになりました。

そして何より大切なのは「挑戦したこと」。受験を通じて努力し、学び、自分と向き合ったこと自体が大きな成果です。そして、不合格という経験もまた、自分の足りない部分を知る貴重な機会になりました。息子にはこれからも挑戦を続けてほしいし、私自身もこの経験を通じて、自分は決して強くない、目の前の出来事に心がザワついてしまうことを受入れ、自分の気持ちに正直に向き合うことの大切さを学びました。

これからの人生、思うようにいかないことはたくさん起こります。その時は思い通りにいかないと思って、振り返ると「あの出来事があったからこそ、今がある」と思える瞬間がきっと訪れるはず。だから起こること全てに「これもいつかのいい日のためにある」「一番良い方向に導かれている」「全部大丈夫！」と感じながら生きていきたいなと思いました。

このタイミングで、『リト』という本に出逢ったことにも感謝です。それも全部、
by きよこ

リト /作・絵：山元加津子
サムシング・グレートに感謝して生きる
～「リト」に寄せて /文：村上和雄



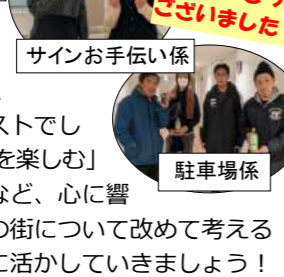
とつても心が温かになり、大切なことに気づかせてくれる本です。優しく、でも生きる強さを与えてくれる本です。気になった方はぜひ〜

1月11日 四国中央未来塾イベント

しこちゅーホールにて、小学生から高校生までを対象に「四国中央市のここが好きプレゼンコンテスト」と、喜多川泰先生による講演会「大事にするから好きになる」を開催しました！



学生の皆さんには、市の魅力を深く調べ発表していただき「知ってはいけれど詳しくは知らなかった」ことも多く、新たな発見があった素晴らしいコンテストでした。喜多川さんの講演では「起こることを楽しむ」「未来の自分のために読書をしよう」など、心に響く言葉がたくさんあり、自分自身やこの街について改めて考える貴重な機会となりました。日々の生活に活かしていきたいと思います！



コキアの成長記録

スタート

コキア植樹

爆育ち注意報 発令中！

長年連れ添った夫婦のよう♡

生命が吹き込まれました

雨に打たれ大暴れする日もありました

すっかり秋の装いに

少しずつ色づき始め...

1月12日 第38回新春やまじっこマラソン大会



四国中央市開催の「やまじっこマラソン大会・10kmの部」に参加した2名。昨年より好タイムで完走。そして目指すは1ヶ月後の愛媛マラソン！「愛媛マラソンも2人でがんばります」との意気込みを！ファイト^^

1月18日 子ども食堂

年明け初の参加でした。配膳、洗い物のお手伝いをさせていただきました。ポトフやチキンライスなど冷えた身体を温めてくれるメニュー、ボランティアのお母さんたちの活気あふれる姿に、子どもも大人も、身も心もポカポカ温まっている様子でした！

メンターメンティー 新年会 in 旬彩酒肴ろっこ

MM会の新年会を開催しました。部署を越えて仕事やプライベートの話で盛り上がり、あっという間の楽しい時間でした♪



こうした交流を通じて社員同士の親睦を深め、輪を広げていければと思います。今後の活動でお声がけした際にはご協力をお願いします！

1月23日 WEBマーケティング定例会

2024年を振り返り、着実に力をつけてきたことを実感できる一年となりました。この成長を踏まえ2025年の年間計画の案だしを進めています。新たな挑戦に取り組んでいきたいと思えます！



1月30日 四国中央市DX創出プロジェクト

四国中央市のDX推進に向け、市内企業6社がワークショップに参加しました。DXは単なる業務のデジタル化ではなく、経営やビジネスモデルを進化させるもの。目的を見失わず会社の未来を見据えて取り組む重要さを再認識しました。

1月24日 篠原さん送別会 in 磯の匠

定年後、再雇用で来てくれていた篠原さん。38年間お疲れ様でした！



詳しくは号外で！

HAPPY BIRTHDAY 2月

- 三好将人 2日
- 後道将貴 9日
- 宮崎雅美 22日
- 伊丹邦廣 23日

1月15日 BCP研修⑦



最終回となる今回は、これまで学んだことをもとに、BCPの課題や進捗を発表し、今後の必要事項を話し合いました。大まかな流れは整っているものの、細部のルール作りは今後の課題。安全衛生と連携し、被災時の対応を具体化していきます。まずは、社員の安全確保を最優先に進めていきます！

カツ社社長がゆく」の巻

1月11日に、「第一回 四国中央市のここが好きプレゼンコンテスト」と「第二回 喜多川泰先生講演会」を開催しました。昨年に続き、四国中央未来塾による2回目の大きなイベントです。

四国中央未来塾は「ふるさと四国中央市を元気にしたい」という想いを持つ9名のメンバーが集まり発足しました。昨年のイベントを通じて新たな仲間を募集したところ、熱い想いを持った6名が加わり、よりパワーアップしたメンバーで今回のイベントを企画・運営しました。

◆四国中央市の魅力発信

今回のテーマは「四国中央市の魅力再発見」です。人は日常生活の中で、つい不足していることに目が向きがちですが、四国中央市にも素晴らしいところがたくさんあります。そこで、市民の皆さんに四国中央市の良さを再認識してもらい、それを語り合い、発信し合うことで、より一層このまちを好きになってほしいという想いを込めました。

まず市民の皆さんに「四国中央市の好きどころ」を紙に書いてもらい、それを写真に撮ってSNSで発信する活動を行いました。市民の皆さんが多く集まる会場にテーブルと椅子を用意し、百名以上の方に参加いただきました。「日本一の紙のまち」「自然がきれい」といった声に加え、「人が温かい」という声



が特に多く、改めて四国中央市の魅力を感じることができました。

◆子どもたちのプレゼンコンテスト

さらに、子どもたちにもこの活動に関わってほしいと考え、小・中・高校生を対象にした「四国中央市のここが好きプレゼンコンテスト」を開催しました。市内すべての学校にチラシを配布しましたが、応募が集まるかどうか不安もありました。しかし、その心配をよそに80組近くの応募があり、本選に出場する10組を選定し審査はとも大変嬉しい状況でした。

本選では、子どもたちがパワーポイントを使い、堂々と素晴らしいプレゼンを披露してくれました。市民の皆さんからも、「発表内容がとても良かった」「もっと聞きたかった」「新たな発見があった」「ぜひ来年も開催してほしい」といった絶賛の声をたくさんいただきました。

また、喜多川泰先生には「大事にするから好きになる」という演題でご講演いただき、郷土愛を育むためのヒントをたくさんいただきました。

◆地域と企業の支えで実現

今回のイベントは、「あったかまちづくり支援事業」として四国中央市からご支援をいただき、多くのご協賛により実現することができました。この場をお借りして、心より感謝申し上げます。これからも紙加工の仕事に頑張りながら、四国中央市の発展や社会貢献に取り組んでまいります。引き続き、ご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。 克晴